

① 件 名
行財政運営プランの進捗状況について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>震災後の本市の財政状況は、予算規模が震災前の数倍に膨れ上がっており、また、膨大な復旧・復興事業の実施もさまざまな課題を抱えながら進めている状況である。</p> <p>効率的な行財政運営を実施するため平成 27 年 2 月に「石巻市行財政運営プラン」を策定した。</p> <p>【目的】</p> <p>複雑・多岐にわたる行財政の課題への対応を将来に見据えて実施するためには、復旧・復興期間であるこの時期からの基盤づくりが必要となることから、「石巻市行財政運営プラン」により本市の行財政運営に関する見直しや効率化等に資する取組を実施し、行財政運営の基盤づくりを計画的に推進していく。</p>
③ 根拠法令及び震災復興基本計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25・26 年度石巻市行財政運営方針 ・石巻市行財政改革推進本部設置要綱 <p>【〔総合計画・震災復興基本計画の位置付け：有・<input checked="" type="checkbox"/>無〕 又は〔個別計画との整合性〕行財政運営プラン：<input checked="" type="checkbox"/>有・無】</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<p>平成 25 年 10 月 10 日</p> <p>平成 25 年度第 1 回行財政改革推進本部で「平成 25・26 年度石巻市行財政運営方針」を決定</p> <p>平成 27 年 2 月「石巻市行財政運営プラン」策定</p>
⑤ 主な内容
<p>取組項目として 105 項目のプランがあり、平成 27 年度に方針の決定や計画の策定まで至り、一定の成果が見られた項目もあった。今後は方針や計画に基づいた新たな指標の設定などを検討していく。</p> <p>収納率の向上などの数値的な取組目標が設定されているものや、検討から計画の策定までを見据えた複数年の項目については引き続き進捗状況の確認を行いプランの進行を図っていく。</p> <p>年度別取組指標については、実施（一部実施を含む）が 136 項目、未実施は 19 項目であった。</p> <p>未実施であった項目については実施の時期や手法について継続的な検討・協議が必要と思われるため次年度にスライドしてプランの進行管理をしていく。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
行財政改革への意識の高揚が図られた。
⑦ 他の自治体の政策との比較検討

⑧ 今後の予定及び施行予定年月日		
年	時期	内容
平成28年	6月上旬	進捗状況をホームページで公表
	6月～	運営プランの進行管理および追加プランの検討・募集
平成29年	3月	平成28年度中の取組状況の調査
⑨ その他		